

北っ子通信

令和6年度

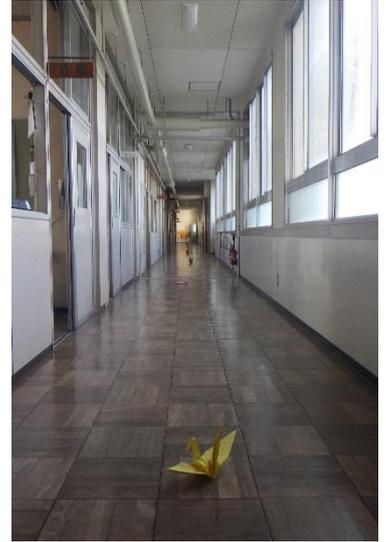
津島市立北小学校

3.11号

平和の象徴・・・鶴が廊下に登場！

3月に入って廊下に鶴が登場しました。6日、PTA委員会が開催された時に、PTA役員に方々から質問がありました。「この折り鶴は？」・・・

校内では、廊下をあわてて走ってしまう児童があとをたちません。壁、時には人にぶつかってしまい、ケガをしてしまう・・・他人にケガをさせることが心配されます。そこで!!児童会が、その中でも生活環境委員が立ち上がりました!「廊下に折り鶴を置いたらどうだろう」・・・折り鶴は平和の象徴。みんなが安全に廊下を通ろうとするんじゃないだろうかと、考えてくれました。折り鶴を置くことで、みんなの行動が変わるんならこんなにいい



ことはありません。何より「廊下は歩いて通る」「走らない!」といった注意をするより、気分がいいものです。踏んじったらどうしよう・・・飛んでいってしまったら・・・心配いりません。児童会室には、まだまだたくさんの鶴が登場を待っています!



只今工事中・・・

3月3日の朝礼で児童には話をしましたが、校舎の外壁工事を行っております。校舎の壁に貼ってあるレンガ風タイルが、劣化して落ちてくる危険があるため、急遽工事が決まりました。3月はじめに足場を組み、春休みまで工事が続く予定です。児童昇降口から保健室まで、そして職員室前に足場が組まれています。足場はあっても、昇降口からの出入りに不便はないようにしてもらいました。また、それぞれの教室の南側からも出入り可能となっています。4月の入学式・始業式には工事が終わり、安全になった状態での校舎で新学期がスタートできそうです。

しばらくの間、足場がどうしても気になってしまう児童たちが心配ではありますが、通行時に危険な思いをしないよう、注意して見守っていきたいと思います。



3月11日・・・ぜひ、「防災」を考える日に

2011年3月11日、マグニチュード9、最大震度7の東日本大震災が発生しました。今年で14年。今でも、この愛知県ですら異常と感じられる揺れだったことを思い出します。テレビに映る光景が現実に起こっていることと思えないほどでした。大津波の被害で多くの命が亡くなり、東日本大震災を機に、学校では垂直避難訓練を行うようになりました。今年1月には、1995年1月17日に起きた阪神淡路大震災から30年を迎えたことがニュースになりました。阪神淡路大震災では建物の被害がひどく、崩壊した建物の下敷きになってしまったり、発生した火災で逃げられず命を落としてしまったり・・・多くの人が犠牲になりました。震災後に、学校も例外ではなく、建物の耐震診断、改修工事が行われました。法の整備も進められました。災害に対しての備えをしていくことは大切です。ぜひ、防災を考える日として、今日を過ごしていきたいと思います。